

# 日々歩

hibiho  
ひびほ



がんをこえて、ともに歩む

No.33 / 2024年4月

- がんを学ぼう 教えて！ドクター  
「ロボット手術・開発センター」で  
低侵襲手術の開発を推進
- がんとともによりよく暮らすアイデア集  
生活の工夫カード
- がんとくらし

- 食からがん治療を応援します CHEER!
- NCCの星
- リレーコラム ココロのとびら







# 日々歩

hibiho  
ひびほ

がんをこえて、ともに歩む

No.33 / 2024年4月

## CONTENTS

### 2 News & Topics

3 がんとともによりよく暮らすアイデア集  
生活の工夫カード  
やすらぐ

3 がんとくらし  
傷病手当金とは

4 がんを学ぼう 教えて！ドクター  
「ロボット手術・開発センター」で  
低侵襲手術の開発を推進

6 食からがん治療を応援します CHEER！  
納豆味噌の腸活パスタ  
塩麴で「腸活」キャロットラペ

7 NCCの星

7 リレーコラム ココロのとびら  
精神腫瘍科受診の目安と相談窓口

8 ご寄付のご報告

## 中央病院・東病院 新病院長就任のお知らせ

2024年4月1日に中央病院長を拝命いたしました。1992年にがん専門修練医として胃外科にお世話になって以来であり、また戻ってこられたこと大変嬉しく思います。中央病院は、全ての臓器がんにおいて診療の質が高く、ハイボリュームな医療提供体制を提供して行くために一層の努力してまいります。また、低侵襲治療の充実のため、2024年1月には「ロボット手術・開発センター」が設置されました。早期がん病変に対する内視鏡治療やIVR(画像下治療)、高精度放射線治療をさらに充実させてまいります。



中央病院 病院長  
せと やすゆき  
瀬戸 泰之

2024年4月1日に東病院長を拝命いたしました。2002年に内科医として入社し、2014年からは副院長(研究担当)、2022年からは先端医療開発センター長として、組織の垣根を越えて尽力してまいりました。現在、東病院では最先端検査技術を用いた精密医療や新規医薬品、NEXT医療機器開発センターを中心に次世代医療機器の開発に注力しています。今後も最新の医療をいち早く患者さんにお届けできるよう、職員一同最大限取り組んでまいります。



東病院 病院長  
どい としひろ  
土井 俊彦

## 中央病院「がん患者さんのサポートと生活の工夫展」開催

2024年3月20日(水・祝)に「がん患者さんのサポートと生活の工夫展」を開催しました。4年ぶりの対面開催となり、患者サポートセンター(中央病院8階)の看護師や栄養士、ソーシャルワーカー、心理士などの専門家が中心となり、患者さんの療養生活に役立つ工夫をご紹介します。「普段がん患者さんのサポートを行っている看護師や薬剤師など専門家に直接相談できてよかった」などのお声をいただきました。



## 東病院でサービス向上の取り組み

### 「らくらく会計」(診療費後払いサービス)を導入

東病院では、ご利用される皆様が快適に過ごせる取り組みとして、スマートフォンでの診療費後払いサービスを導入しました。後日、クレジット決済となりますので、当日の診療が終わりましたら、院内での会計を待たずにスムーズにご帰宅いただけます。サービス利用の登録料はございませんので、ぜひご利用ください。詳細は東病院ウェブサイトまたは東病院総合受付前のアプリ登録窓口までお問い合わせください。





## 今回は「やすく」に関するアイデアをご紹介します

がんになると、人生設計や生活スタイルの変更を余儀なくされ気持ちがたつらくなります。また身体的負担が大きい治療や、長期間にわたる入院などで体がつらくなります。気持ちや体のつらさを取り除き、少しでもやすく時間がもてるような工夫をご紹介します。



### 体のむくみが気になる

がんの治療(手術や放射線治療後)の後遺症、抗がん剤などの影響、栄養不足など浮腫むしゅになる原因は多く考えられます。浮腫になると、手が動かしにくい、歩きにくい、むくんでいるところが張って痛い、服や靴のサイズが合わないなどがあり、生活の質の低下につながります。食事の工夫や適度な運動をすること、何よりむくんでいる手足は傷つきやすいので乾燥しないようにしっかり保湿することを心がけましょう。

No.37 浮腫

### ワンポイントアドバイス

がんの闘病や治療は苦しいもの、耐えるもの、ではありません。困ったときは医師や看護師に相談してください。今回の生活の工夫が穏やかに日々を送るための一助になると嬉しいです。

中央病院 緩和医療科 石木 寛人



### なんとなくだるい

がんやがん治療によるさまざまな原因が考えられますが、特定することは難しい場合が多くあります。日常生活に支障が出たり、集中力がなくなったりとやりたいことができにくくなります。体がつらいときは、がんばりすぎずしっかり休むことも大切です。移動は、杖や車椅子など無理せず動けるような道具や、バスやタクシーなど公共交通機関を活用し、ご家族や周りの人に協力してもらおうにしましょう。日常的によく使うものはそばに置いておいたり、リラックスをしたり、夜間ぐっすり眠るなど生活の工夫をしてみましょう。

No.38 倦怠感



### 気持ちが落ち込みやすい

体や心のストレスが高まると抑うつになることがあります。はっきりと原因は分かっていません。「楽しみにしていたことも楽しめない」「なんだが元気がでない」「気持ちがそわそわしてしまう」などがあります。体がつらいと気持ちにも影響しますので、つらい症状は我慢せず医師や看護師に相談してみましょう。心地よいと思う気分転換やがんばりすぎず休息をとりながら、家族や友達、医療者に話してみるなど、つらい気持ちを一人で抱えこまないようにすることも大切です。

No.43 抑うつ

# がんとくらし

## 今回のご相談

「治療のために仕事を休んだら、お給料の支払いがなくなってしまいました。何か利用できる保障制度はないでしょうか。」

がん患者さんの3人に1人は20代から60代でがんに罹患し、仕事を持ちながら治療を受ける方が多くいらっしゃいます。今回は、働くがん患者さんに活用いただきたい「傷病手当金」について基本的なルールを解説します。

### 傷病手当金とは

傷病手当金は、会社が加入する健康保険の被保険者が、病気やケガの療養により仕事を休み、事業主から十分な報酬を受けられない場合に支給される制度です。

- ①業務に関連しない病気やケガの療養のための休業であること
- ②連続する3日間を含み4日以上仕事に就けなかったこと
- ③休業した期間の給与の支払いがないこと(一部例外あり)
- ④医師の診断書などの必要書類を提出すること

1日あたりの支給額は、支給開始日の以前12か月間の標準報酬月額を平均し、それを30日間で割った3分の2となります。実はこの制度、2021年1月に改正されました。改正前の支給期間は支給開始日から1年6か月で(共済組合を除く)、支給期間中に治療がひと段落して出勤し給与が支払われた場合も、その期間は支給期間に組み込まれるため、支給開始後1年6か月を超えて以降に再度、同一の病気により仕事に就けなくても傷病手当金を受給することはできませんでした。改正後は、

「支給開始日から1年6か月まで」が「仕事を休んで実際に支給を受けた期間を遡算して1年6か月まで」に変更されました。

### 支給期間の考え方

改正前の 傷病手当金の 支給期間	出勤	欠勤	欠勤	出勤	欠勤	出勤	欠勤
		待期間	支給	不支給	支給	不支給	不支給
療養期間							
改正後の 傷病手当金の 支給期間	出勤	欠勤	欠勤	出勤	欠勤	出勤	欠勤
		待期間	支給	不支給	支給	不支給	支給

※支給開始日から起算して1年6か月経過後は不支給

遡算1年6か月 ※支給開始日から遡算して1年6か月まで支給

2020年7月2日以降に傷病手当金の受給を開始した方で、2022年1月までに出勤に伴う不支給期間がある場合は、その期間を延長して傷病手当金を受給することが可能です。傷病手当金の支給要件や申請方法について知りたい方は全国健康保険協会(協会けんぽ)をご覧ください。右の二次元コードからご覧いただけます。制度は医療や社会の変化に伴い変化することがあります。申請の際は、その都度、対象者や支給要件を確認することをお勧めします。遠慮なく、相談支援センターにお声かけください。



解説：坂本 はと恵 (東病院サポーターブティックセンター/がん相談支援センター 社会福祉士)



## 「ロボット手術・開発センター」で低侵襲手術の開発を推進

近年、手術支援ロボットを用いた体への負担が少ない低侵襲手術が注目され、その手術件数は年々増加しています。中央病院では2024年1月に、ロボット手術・開発センターを開設しました。同センターは、ロボット手術を実施する診療科が連携して運営する組織です。新たにセンターを開設した目的と今後の方向性、ロボット手術の利点について、同センター長で大腸外科医長の塚本俊輔医師が解説します。



つかもと・しゅんすけ／2001年山形大学医学部卒業。静岡県立静岡がんセンター大腸外科副医長などを経て、2013年より中央病院大腸外科医員。2020年11月より同科医長。2024年1月ロボット手術・開発センター長兼任。

### 各科が連携して質の高いロボット手術を提供

ロボット手術は、手術支援ロボットを用いた、患者さんへの体の負担が少ない低侵襲手術です。中央病院がロボット手術・開発センターを開設した目的の一つは、ロボット手術を実施している診療科が一致団結し、質の高いロボット手術を提供するためです。

現在、保険診療でロボット手術を行っている診療科は、頭頸部外科、食道外科、胃外科、大腸外科、肝胆膵外科、泌尿器・後腹膜腫瘍科、婦人腫瘍科と多岐にわたります。これまでは総合的にまとめる部門がなかったのですが、センター化によって各診療科がビジョンを共有し、臨床的に新しいことを実現したいと考えています。

中央病院では、これまでダビンチ(da Vinci) Xiという手術支援ロボット2台を用いてロボット手術を実施してきました。手術件数が増え、このほど3台目として、最新鋭の手術支援ロボット「ダビンチ SP」(写真左下)を新たに導入することになったことも、当センターを開設した理由の一つです。

ダビンチ Xiには4つのアームがあり、患者さんの胸部や腹部に5～6個の孔を開けて、そこからカメラと鉗子を挿入して手術を実施する機器ですが、最新のダビンチ SPのアームは1本なので、手術の傷は1～2個で済みます。当センターでは、この超低侵襲手術が、従来の手術と同じように質の高いレベルで安全にできるような術式を確立し、各地域の病院で実施できるように標準化していくことを目指しています。

### 次世代をけん引するリーダーの育成にも注力

また、ロボット手術・開発センターを開設したもう一つの目的は、日本のロボット手術をけん引するリーダーとなる人材を育成するためです。

ロボット手術の利点は、手術器具のついた鉗子の先端に複数の関節があって、執刀医の指や手の動き通りに操作でき、従来の腹腔鏡手術よりも繊細で正確な手術操作が可能であることです。従来の腹腔鏡手術の鉗子には関節がないため、長いピンセットを操って手術を進めるようなもので、術者の技術の熟練には時間がかかりました。しかし、手術支援ロボットを使えば、指導医の監督の下、経験の浅い外科医でも比較的短期間で、患者さんに質の高い手術を提供できます。

手術支援ロボットには術者の手の震えが取り除かれる機能がついているので、手振れの心配がなく、3Dの拡大画像で確認しながら繊細な操作が可能であることも利点と言えます。手術は基本的に、外科医が立って行うのが常識でしたが、ロボット手術ではコンソールと呼ばれる操作台(次ページの写真)に座り、画面を見ながら手術を進めます。術者にとっても負担やストレスが少ない手術法です。

世界的にも歴史の浅い手術法なので、長期的な成績はまだ出ていませんが、出血量が少なく術後の回復が早いなど



ダビンチ SPのアームの先端部分  
アーム同士がぶつかることがなく、先端部分は人間の手のように柔軟に動くため、より感覚的な操作が可能。口からロボットを挿入できる咽頭・喉頭がんなどの手術で特に効果を発揮するとみられる。

短期的な利点は明らかであり、今後さらに、当院でもロボット手術の症例数が増え、活用の場も広がると考えています。

ただし、ロボットが手術をするわけではなく、手術を進めるのはあくまで外科医です。当院は、がんの専門病院なので、ほかの病院では治療が難しいがんに対する手術の経験が豊富な外科医が揃っています。

難しい手術もロボットを用いて実施することによって、今までロボット手術の恩恵を得ることができなかった高難度症例や再発の患者さんにも、より体への負担が少ない低侵襲手術を提供できる可能性があります。難しい症例に対する手術経験が豊富な外科医が多いのは当院の強みですし、幅広い症例にロボット手術で対応できる次世代のリーダーの育成にも力を入れていきたいです。

## 超低侵襲の新術式を開発し その標準化も目指す

ロボット手術・開発センターでは、手術支援ロボットを用いた新たな術式や最新鋭の機器の開発を進めることも目的としています。先駆的な高度医療の開発は、国立がん研究センターの使命ですから、当センターとして最も力を入れていきたい分野です。

まずは、ロボット手術が保険診療になっているがん種に関して、どのような手術をすればロボット手術の効果を最大限に出せるのか検証し、その術式を標準化して、全国の医療機関へ広げたいと考えています。

なかでも当センターとして注力していきたいのが、ダビンチSPを用いた咽喉がんや喉頭がんの超低侵襲手術の標準化です。ダビンチSPを使えば、体に孔を開けずに、口から手術支援ロボットのアームに装着された鉗子を挿入して喉にある病変を切除できますから、従来のロボット手術よりも、さらに患者さんの体への負担を軽減できるのではないのでしょうか。

私の専門分野である大腸がんなどの手術でも、ダビンチSPを用いれば、小さな孔を1～2個開けるだけで済むので、患者さんの術後の痛みや体への負担のさらなる軽減が期待されます。腫瘍はしっかり切除して残せる神経や血

管は温存し、ダビンチSPの利点を最大限に生かせる術式を確立し、質の高いロボット手術が全国で受けられるようにしていきたいと考えています。

一方で、まだロボット手術が保険適用になっていないがん種もあります。例えば、乳がんは体の表面に近いところに病変があるので、これまでロボット手術を用いる利点が少ないと考えられていました。そのためか、ダビンチを乳房の病変の切除に使うこと自体がまだ薬事承認されていないのが実情です。

しかし、ダビンチSPを用いれば、わきの下などに小さな孔を1～2個開けるだけで乳がんの手術ができるので、美容面での利点は大きいのではないのでしょうか。ハリウッド俳優のアンジェリーナ・ジョリーさんが受けた乳房の予防切除などに対しても、ダビンチSPを使う利点は大きいとみられ、ロボット手術の活用の可能性を広げる研究も行っていきたいです。

## 現在の課題を克服した 未来型ロボット機器開発も

がんの外科手術の目的は病気を治すことで、それが最優先されますが、手術による体への負担は最小限にし、できるだけQOL(生活の質)を落とさないようにすることが重要です。手術支援ロボットを用いることで、従来の腹腔鏡手術よりも安全かつ正確に、術後の痛みや負担の少ない超低侵襲手術が提供できるようになっています。開胸手術や開腹手術の方が適しているケー

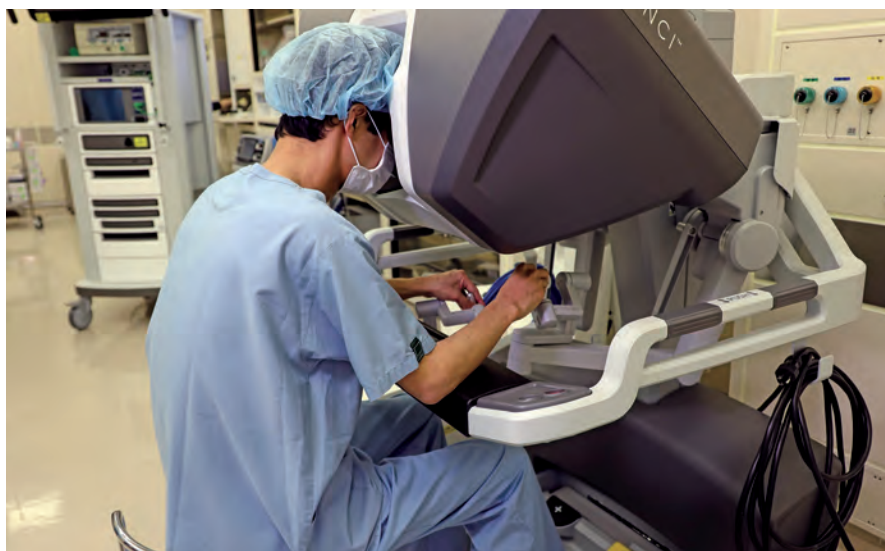
スもありますが、ロボット手術を希望する場合には、ぜひ、担当医に相談してみてください。

ただ、ロボット手術にもデメリットがあります。最大のデメリットは、機器の価格や維持費が高額であることです。手術支援ロボットのダビンチは米国の企業が開発した機器で、一社独占であることも機器や維持費が高額になっている要因です。

こういった課題を克服し、さらに患者さんに負担が少ない手術を提供するためにも、当センターでは、国内の医療機器メーカーと一緒に、独自の手術支援ロボットの開発も進めていく予定です。さまざまな機能を持つ複数の手術支援ロボットが保険診療で使えるようになれば、ロボット手術の恩恵を受けられる患者さんがもっと増えるのではないのでしょうか。

中央病院では、手術の傷、体への負担、医療コストなど、今の治療の課題を解決する未来型低侵襲治療機器の開発を目指した「MIRAI プロジェクト」を2023年に開始しました。新たな手術支援ロボットの開発は、MIRAI プロジェクトの一環でもあります。外科医だけではなく、医療機器に詳しい臨床工学技士や企業との協働によって、現在不可能とされていることを可能にし、患者さんにメリットの多い機器の開発を進めていきたいです。

中央病院ロボット手術・開発センター  
[https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/robotic\\_surgery/index.html](https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/robotic_surgery/index.html)



ダビンチSPの術者の様子  
術者は、患者とは離れた場所に設置された操作台に座り、3D画像を見ながら手術を進める。





# 食

## からがん治療を応援します

# CHEER!

Cancer, Help, Eat, Easy, Recipe

がん治療に伴う症状別に作られたレシピを通して、食べること、作ることが楽しみとなるように——。がんと食事に携わるすべての人へ、チアー（応援）をおくります。今回は春の食材である新玉ねぎ、にんじんを使った簡単腸活レシピを2品ご紹介します。

※腸活＝腸内細菌環境を整えること。食事、運動など生活習慣の改善が鍵

レシピ考案 東病院栄養管理室



栄養量 (1人分)  
エネルギー 262kcal たんぱく質 11.0g 食塩相当量 1.2g

### 納豆味噌の腸活パスタ

#### ●材料 (2人分)

パスタ (乾燥) : 100g	A	ひきわり納豆 : 1パック
新玉ねぎ : 1/5個		納豆のたれ : 1袋 (付属のもの)
ごま油 : 小さじ1/2		醤油 : 小さじ1
きざみのり : 適量		味噌 : 小さじ1

#### ●作り方

- ① パスタを表示時間通り茹でる。
- ② 新玉ねぎは3cm長さの薄いスライスにする。
- ③ 大きめのボウルに②とAを入れよく混ぜる。
- ④ ③に①とごま油を加えて均一に和える。器に盛り付け、きざみのりを飾って完成。



- 納豆菌や味噌の乳酸菌が生きて腸まで届き、腸内環境の改善が期待できます (プロバイオティクス)
- 春の新玉ねぎは辛味が少なく、生でもおいしく食べられます
- 食物繊維は善玉菌のエサになり、菌を増やす働きがあります (プレバイオティクス)

### 塩麴で「腸活」キャロットラペ

#### ●材料 (2人分)

にんじん : 中1/5本	A	塩麴 : 小さじ2/3
玉ねぎ : 30g		粒マスタード : 小さじ1
		マーマレード : 小さじ1

#### ●作り方

- ① にんじんは皮をむき、3cm長さのせん切りにする。玉ねぎは薄いスライスにする。
- ② ①を電子レンジで加熱する。(500Wで2分程度)
- ③ ボウルでAの調味料をよく混ぜたら、②を加えて均一に和える。器に盛り付けて完成。



栄養量 (1人分)  
エネルギー 31kcal たんぱく質 0.6g 食塩相当量 0.4g



### キーワード解説

- プロバイオティクス…生きたまま腸に届き善玉菌を増やす働きがある、健康に役立つ細菌や酵母のこと
- プレバイオティクス…善玉菌のエサになり、善玉菌を増やし悪玉菌を抑えることに役立つ食品成分
- シンバイオティクス…生きた菌とエサの組み合わせ。腸内環境の改善により、免疫機能の向上・アンチエイジング効果が期待される

参考URL : 公益財団法人 腸内細菌学会 <https://bifidus-fund.jp/index.shtml>



- 塩麴の麹菌 (プロバイオティクス) とにんじん・玉ねぎの食物繊維 (プレバイオティクス) の組み合わせ (シンバイオティクス)
- 春に出回る甘くみずみずしい「新にんじん」は素材を生かした料理にぴったり!
- マーマレードの酸味や粒マスタードのピリ辛風味がさっぱり食べやすく、キュウリや大根でもアレンジしやすい一品です

東病院栄養管理室主催の「柏の葉料理教室」から生まれたがん症状別レシピ検索サイト「CHEER!」。レシピのほかにも、がんと食事に関する情報やQ&Aも掲載しています。

詳細はこちら ▶▶▶





東病院緩和ケア病棟看護師  
老人看護専門看護師

ふじもと はるか  
藤本 遼

### ★この病院でよかった！と思える療養環境を目指しています

東病院に入職して10年が経ちました。現在は緩和ケア病棟で勤務しています。がん患者さんのつらい症状を緩和するためのケア、そしてどのように過ごしたいと思っているのかお気持ちを伺いながら、療養環境を整えるための支援を行っています。ずっと入浴できていなかった方に機械浴を行い、お風呂でリラックスした表情を見たり、「お湯につかるのは最高だね」という言葉を聞いたりすると、自分の心も和らぎます。患者さんとそのご家族が、この病院で過ごすことができよかったですと思えるような看護をこれからも目指したいです。

### ★高齢患者さんのケアの基盤づくりを、チームで推進中

週2日は高齢者ケアチームとして院内を横断的に活動しています。高齢がん患者さんの中には、認知症を併せ持つ方も多くいらっしゃいます。安全な治療遂行と安心して自分らしく生活できるよう、セルフケア支援や退院支援調整、意思決定支援を、病棟看護師をはじめ入院準備センターや外来、多職種と連携して行っています。

高齢者はがん、認知症のほかに脳梗塞、肺炎など併存疾患が多く、がんの治療が成功しても、これらの疾患により日常生活に困難さが生じ、入院生活が長引くケースも多いです。ご本人らしく生活できるよう、高齢者ケアの基盤を作りたいと考えています。

このチームは発足2年目であり、まだまだ活動内容が知られていない現状にあります。取り組みを積極的に発信し、高齢者医療・看護に関心を持つ仲間を増やしていきたいです。職員のみなさん、一緒に高齢がん患者さんへの医療・看護の質の向上を目指しませんか？

### ★NCCのいいところ

多職種のスタッフが、チーム医療としてお互いを信頼し、それぞれの分野で専門的な知識・技術を提供しながら患者さんのために一丸となって取り組むところが東病院のアピールポイントです。



## リレーコラム

### ココロのとびら

## 精神腫瘍科受診の目安と相談窓口

悩みの大小は人それぞれ ご家族も「第2の患者」です

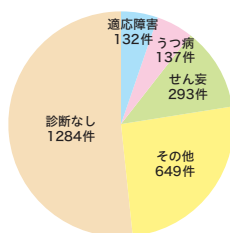


中央病院 精神腫瘍科長  
まつおか ひろみち  
松岡 弘道

前回のコラムでは、精神腫瘍科は“病氣”ではなく“病氣を持っている人”を診る診療科であることをご紹介しました。今回は、「精神腫瘍科受診の目安」「受診したいときの相談窓口」についてお話しします。

まず、精神腫瘍科受診の目安についてお伝えします。不眠、食欲不振に代表される原因不明の心身の不調がある場合は受診が望ましいです。放置するとうつ病などの精神疾患罹患のリスクもあります。精神腫瘍科を受診される患者さんやご家族からの最も多い質問の一つが、「これくらいの小さな悩みで受診してもよいものなのでしょうか？」です。患者さんはもちろんのこと、ご家族も「第2の患者」と言われるように、患者さん同様に心身の不調をきたしてしまうことが多くあります。1人で悩まないことは大変重要ですので、精神腫瘍科にぜひご相談ください(ご遺族も対象です)。中央病院精神腫瘍科では、精神疾患の診断のつかない方の受診が半数以上です。受診された患者さんやご家族の多くは「もっと早くに受診すればよかった」と

2022年度 診療実績



言ってお帰りになられますので、安心してご受診ください。

次に精神腫瘍科を受診したいときの相談窓口についてです。当院の外来患者さんやがん患者さんのご家族の場合は、主治医や担当医、看護師などの医療スタッフに「精神腫瘍科にかかりたい」とお伝えください。そこで医療スタッフから精神腫瘍科の予約を取っていただき、当院の8階患者サポートセンターにお越しください。入院患者さんの場合は、私たちが病室にお伺いします。他院に通院中のがん患者さんのご家族、ご遺族の方は、家族・遺族ケア外来をご予約ください。

### 中央病院 家族・遺族ケア外来 受診ご希望の方

他院に通院中の患者さんはすべて自費での診療となります。

- 初回診療: 11,000円
- 医師によるカウンセリング: 11,000円
- 心理療法士によるカウンセリング: 3,360円

注: この外来はカウンセリングを中心としたものです。薬物を処方する場合は、別途自費でお支払いいただくか、精神科・心療内科をご紹介する場合があります。

初診のご予約: 03-3547-5130 (受付時間: 平日10時から16時)

家族・遺族ケア外来  
のご案内は  
こちら





## ご寄付のご報告

当センターから感謝を込めまして、ご芳名を掲載させていただきます。  
寄付者ご芳名（敬称略 / 五十音順）\*ご希望者のみ掲載しております。

(2023年7月1日～2024年1月31日)

### ■がん研究・がん医療のための寄付（使途を指定しない寄付）

ALLY's flower&plants	アルト・ピコ(株)	株式会社 DropStone	株式会社 iLab					
株式会社ディアウーマン	株式会社リレーションズ	株式会社丸産技研	金野裕希任意団体	合同会社ビレミス				
有限会社ガッツ 代表取締役	山本博							
相澤喜兵衛	青木隆幸	池田幸次	石埜由紀子	伊藤勝	岩見登	WONGTECKSOON	牛木茂実	
王東明	王宗道	大秋文彦	大倉清	大谷瞭介	大塚恵子	大西康雄	大沼義明・光子	
岡田匡史	荻谷柊哉	奥幸代	小野田充	カサマリアリ	梶和子	片山洋子	金澤友和	
鍋木隆平	菊池純子	菊池紘	木下晴義	鋤釣龍	河野敏隆	小島昌治	兒島富士男	齋藤恵美子
酒井陽子	佐々木基行	佐々木裕見子		佐藤忠男	佐藤英幸	志賀友紀	篠竹毅	清水淳一
白川佳代子	白川洋一	鈴木弘崇	関口節子	関澤明德	高橋篤	高橋房子	竹内由紀子	田中克也
辻有希	戸谷大地	中島晴久	中村謙治	中村ヒロ	南部裕二・美香		橋浦麻生子	服部留里
原口榮一	ピーターズ由貴子		日改俊明・美智子		曳田正人	平岩義浩	福剛	福本信明
藤原恵	古田紀之	前田勘次・恵子		増田満世	松島義久	松末和之・江里子		丸崎光彦
三木通治	水澤恵子	水野弘達	水野百花	宮城京子	目黒賢一	李三貴政	八木正博	山口研
山口聡子	山田数義	山田拓	山田好子	吉田芳之	若林正城	脇山正美	渡邊千夏	渡邊遙
渡辺政美	渡辺理緒							

### ■プロジェクト寄付（使途指定寄付）

#### つくるを支える 届けるを贈る『がん情報ギフト』

がんサロン～Cancer おしゃべり Cafe

岡田隆 熊澤悟史 佐藤尚之 真田敏宏 日向良和 山崎宏之

Endeavor 福川大和

NEXT アルパカ社長のパカちゃんねるファン一同

がん撲滅支援基金 会長 ほのか太郎

池松弘朗 楚里勇己 林猪一郎 林田牧子 古川晴紀 水谷真基 水野寛 宮本林治郎 森定律子

SCRUM-Japan 石瀬泰孝 江藤修治 野口集平 平野真吾

#### 東病院・建替整備事業

株式会社世田谷自然食品 がん撲滅支援基金 会長 ほのか太郎 とびた歯科クリニック 有限会社オフィス・シマザキ

我妻好宏 石塚政夫 内田章文 岸田英明 小泉弘 島崎広彦 白井知明 鈴木道雄 武田英敬

鳥垣卓嗣 峰末則 山下訓昭 山野井聡 渡辺伸也

東病院人材育成 橋本佳之

MIRAI 医療法人矢野内科クリニック 三同株式会社

佐藤文雄 下山直人 永田和弘

Conquer and Cure Cancer (3C) 大島浩幸 大貫茂雄・道子 長縄大貴

### ■物品のご寄付

金原出版株式会社 株式会社アミューズ 特定非営利活動法人芸術と遊び創造協会

NPO法人こどものちから・チクチク会 / NPO法人こどものちから・二角形 ボランティアサークル ケイコズクラブ

久保勝以知 中谷静恵 藤澤公子

#### ■国立がん研究センター基金について

国立がん研究センター基金は2020年4月に設置されました。当センターの理念「社会と協働し、全ての国民に最適ながん医療を提供する」にご賛同いただける皆様からの支援にお応えし、新たな治療の開発、また、将来の病院建替を含めた患者さんの療養環境の整備など、国民の皆様にご提供する最適な医療の更なる発展のために活用させていただきます。ご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



#### ■ご寄付への感謝

ご希望の場合、寄付者のお名前を「日々歩」に掲載させていただきます。

#### ■税制上の優遇措置

国立がん研究センター基金への寄付には、特定公益増進法人への寄付として税法上の優遇措置があります。

#### ■お手続きについて

国立がん研究センター基金への寄付はWEBサイトからお申し込みいただけます。クレジットカード、銀行振込でご寄付いただけます。



お問い合わせ

国立がん研究センター 寄付募集担当(築地)  
TEL:03-3547-5333 Eメール:nckkifu@ncc.go.jp  
受付時間:平日9時～12時/13時～16時

国立がん研究センター東病院 事務部 寄付担当  
TEL:04-7133-1111(内線91460) Eメール:kifu@east.ncc.go.jp  
受付時間:平日9時～16時



国立研究開発法人  
国立がん研究センター  
National Cancer Center Japan



#### 中央病院

〒104-0045  
東京都中央区築地5-1-1  
TEL:03-3542-2511(代)

#### 東病院

〒277-8577  
千葉県柏市柏の葉6-5-1  
TEL:04-7133-1111(代)